

保護者の皆様へ

四国中央市立小富士小学校

校長 毛利 雅彦

がっき こうがいせいいかつ 2学期の校外生活について

コロナウィルス^{かんせんかくだいぼうし}感染拡大防止に向けて、児童^{じどう}自身が自分^{じぶん}にできることをしっかりと^{かんが}考え、行動^{こうどう}できるようになってほしいと思っています。そのために、学校以外^{がっこうがい}においても、このようなこと^きに気を付けて生活^{せいいかつ}するよう指導^{しどう}しています。ご家庭^{かてい}におきましても、ご協力^{きょうりょく}をお願いします。

1 基本的な習慣として・・・

- 三つの密^{みつ}をさけましょう。
 - 「空気^{くわい}のいれかえが少ない密閉空間^{みつぺいくうかん}」(おんむん)
 - 「たくさん^{ひと}の人が集まる密集場所^{みつしゅうばしょ}」(ぎゅうぎゅう)
 - 「近く^{ちか}で話^{はな}したり声^{こえ}を出^だしたりする密接場面^{みつせつばめん}」(がやがや)
- マスクをきちんとつけましょう。
 - ・ 外^{そと}で人^{ひと}が近く^{ちか}にいないときはかまいませんが、人^{ひと}と接^{せつ}するときには必ず^{かなら}マスクをつけましょう。
 - ・ 鼻^{はな}出しマスクなどのまちがったつけ方^{こうか}では効果^{くわ}が少^{すく}なくなります。
 - ・ 運動中^{うんどうちゅう}や、登下校中^{とうげこうちゅう}にしかたなくマスクを外^{はず}すときには、人^{ひと}との距離^{きょり}をとり、大きな声^{おおこえ}を出^ださないようにしましょう。
- 人^{ひと}との距離^{きょり}をとりましょう。(できるだけ2メートル、最低^{さいてい}1メートル)
- 家^{いえ}に帰^{かえ}ったときは、石鹸^{せっけん}で手^てをあらいましょう。

2 心だんの生活^{せいいかつ}でも気^きをつけてほしいこと・・・

- 急ぎ^{いそ}の用^{よう}がないときの外出^{がいしゅつ}はひかえましょう。
 - ・ 外出^{がいしゅつ}するときは、家族^{かぞく}やいつも一緒^{いっしょ}に行動^{こうどう}している人^{ひと}と、少人数^{しょうにんずう}で。
 - ・ 人^{ひと}が集まる場所^{あつばしょ}や時間^{じかん}をさけて、人^{ひと}との接触^{せつしょく}をできるかぎりさけましょう。
- 路上^{ろじょう}や公園^{こうえん}などで、集団^{しゅうだん}で飲食^{いんしょく}をすることはひかえましょう。
- 人^{ひと}との距離^{きょり}がとれないときには、大きな声^{おおこえ}を出^ださないようにしましょう。
- 食事中^{しょくじちゅう}は、感染^{かんせん}する危険^{きけん}が大き^{おお}くなることがあります。十分^{じゅうぶん}に注意^{ちゅうい}してください。

3 体^{からだ}の調子^{ちょうし}が悪い^{わる}ときには・・・

- 毎日^{まいにち}、熱^{ねつ}をはかり体^{からだ}の調子^{ちょうし}を確認^{かくにん}しましょう。調子^{ちょうし}が悪い^{わる}ときは、無理^{むり}をして登校^{とうこう}や外出^{がいしゅつ}をしないようにしましょう。
- 調子^{ちょうし}が悪い^{わる}ときは遠慮^{えんりょ}せず、すぐ^{かぞく}に家族^{せんせい}や先生^{おとな}などの大人^{そうだん}に相談^{さうだん}しましょう。